

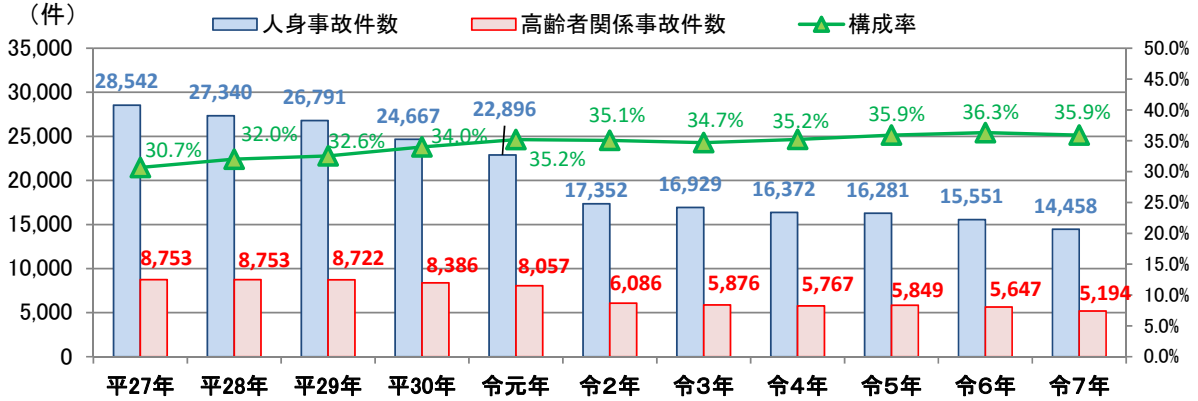
高齢者が関係する交通事故発生状況

○ 高齢者の交通事故発生状況

区分	年別											前年対比	
	平27年	平28年	平29年	平30年	令元年	令2年	令3年	令4年	令5年	令6年	令7年		
人身事故件数(件)	28,542	27,340	26,791	24,667	22,896	17,352	16,929	16,372	16,281	15,551	14,458	-1,093	
関係事故件数(件)	8,753	8,753	8,722	8,386	8,057	6,086	5,876	5,767	5,849	5,647	5,194	-453	
構成率(%)	30.7%	32.0%	32.6%	34.0%	35.2%	35.1%	34.7%	35.2%	35.9%	36.3%	35.9%	-	
高齢者の死傷者	死者(人)	84	80	86	90	76	65	72	66	58	55	54	-1
	傷者(人)	5,734	5,695	5,556	5,336	4,991	3,683	3,464	3,370	3,306	3,237	2,860	-377
	死傷者(人)	5,818	5,775	5,642	5,426	5,067	3,748	3,536	3,436	3,364	3,292	2,914	-378

注1 上記の「関係事故件数」とは、第一当事者または第二当事者のいずれか、あるいは、両方が「高齢者」である交通事故を指す。

注2 「高齢者」とは、年齢65歳以上の当事者を指す。

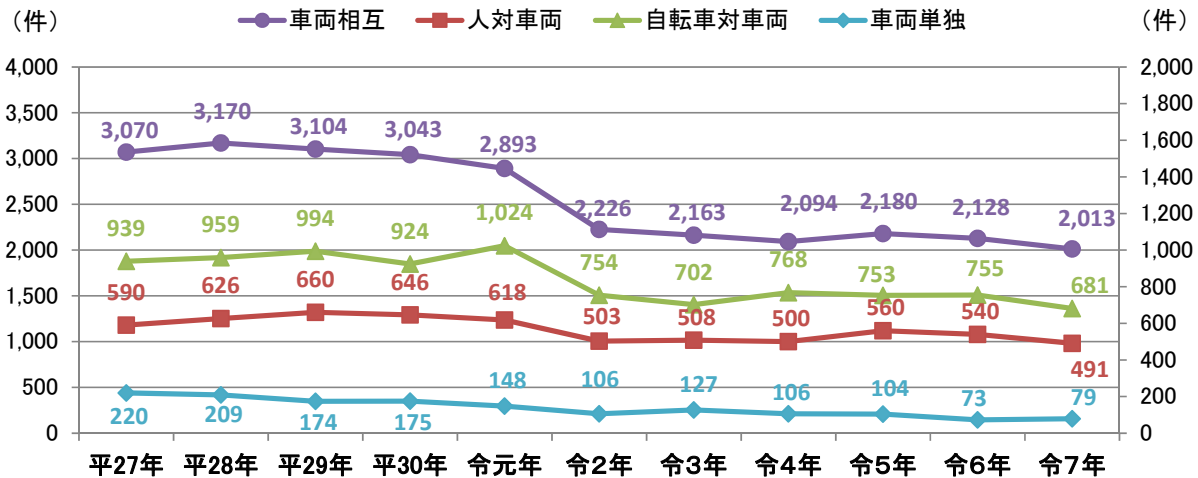


○ 令和7年中の高齢者が関係する人身事故件数は5,194件(前年対比-453件)で、全人身事故件数に占める割合は35.9%(同一0.4%)となっており、高齢者の死者数は54人(同一1人)であった。

○ 平成27年以降の高齢者が関係する人身事故件数は減少傾向にあり、令和5年は増加に転じたが、令和6年には再度減少した。

○ 事故類型別発生件数(第1当事者が高齢運転者の事故件数(原付以上))

区分	年別											前年対比	
	平27年	平28年	平29年	平30年	令元年	令2年	令3年	令4年	令5年	令6年	令7年		
事故類型別発生件数 (第1当高齢運転者 原付以上)	合計	4,819	4,964	4,932	4,788	4,683	3,589	3,500	3,468	3,597	3,496	3,265	-231
	人对車両	590	626	660	646	618	503	508	500	560	540	491	-49
	自転車対車両	939	959	994	924	1,024	754	702	768	753	755	681	-74
	車両相互	3,070	3,170	3,104	3,043	2,893	2,226	2,163	2,094	2,180	2,128	2,013	-115
	車両単独	220	209	174	175	148	106	127	106	104	73	79	6
列車	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	



○ 令和7年中の高齢者が第1当事者となる人身事故件数(3,265件)を事故類型別で見ると、「車両相互」が2,013件と最も多く、全体の約6割を占めた。

○ 10年前の平成27年と比較して「車両単独」は約6割、「車両相互」は約3割、「自転車対車両」は約3割それぞれ減少した。